

日本トラスコン鋼材川崎工場

労働争議調査表

一、発生日 大正十五年九月十五日  
 二、解決日 大正十五年九月二十三日  
 三、発原因

昨午11日頃南東倉庫労働組合トラスコン支部十元組織  
 として内務一結成時一薄弱のトラスコン組合員中一腹退  
 二若輩出の層は一最初三十歳、紅丸十歳、値上りも一  
 三内務職工中、左様の思想一若輩労働組合トラスコン  
 組合の信用も一故に労働組合トラスコン大層が労働

四、要求事項

- 一、退職手当一増額（従来一増額約七倍の要求あり）
- 二、臨時休業日二日給全額支給（従来二割）
- 三、賃銀五十歳未満一割、六十以上二割、六十以上三割、六十以上四割、六十以上五割、六十以上六割、六十以上七割、六十以上八割、六十以上九割、六十以上十割、六十以上十一割、六十以上十二割、六十以上十三割、六十以上十四割、六十以上十五割、六十以上十六割、六十以上十七割、六十以上十八割、六十以上十九割、六十以上二十割、六十以上二十一割、六十以上二十二割、六十以上二十三割、六十以上二十四割、六十以上二十五割、六十以上二十六割、六十以上二十七割、六十以上二十八割、六十以上二十九割、六十以上三十割、六十以上三十一割、六十以上三十二割、六十以上三十三割、六十以上三十四割、六十以上三十五割、六十以上三十六割、六十以上三十七割、六十以上三十八割、六十以上三十九割、六十以上四十割、六十以上四十一割、六十以上四十二割、六十以上四十三割、六十以上四十四割、六十以上四十五割、六十以上四十六割、六十以上四十七割、六十以上四十八割、六十以上四十九割、六十以上五十割、六十以上五十一割、六十以上五十二割、六十以上五十三割、六十以上五十四割、六十以上五十五割、六十以上五十六割、六十以上五十七割、六十以上五十八割、六十以上五十九割、六十以上六十割、六十以上六十一割、六十以上六十二割、六十以上六十三割、六十以上六十四割、六十以上六十五割、六十以上六十六割、六十以上六十七割、六十以上六十八割、六十以上六十九割、六十以上七十割、六十以上七十一割、六十以上七十二割、六十以上七十三割、六十以上七十四割、六十以上七十五割、六十以上七十六割、六十以上七十七割、六十以上七十八割、六十以上七十九割、六十以上八十割、六十以上八十一割、六十以上八十二割、六十以上八十三割、六十以上八十四割、六十以上八十五割、六十以上八十六割、六十以上八十七割、六十以上八十八割、六十以上八十九割、六十以上九十割、六十以上九十一割、六十以上九十二割、六十以上九十三割、六十以上九十四割、六十以上九十五割、六十以上九十六割、六十以上九十七割、六十以上九十八割、六十以上九十九割、六十以上百割
- 四、残業夜勤五割増
- 五、年二回定額昇給（従来一割）